

令和7年度 沖縄県立八重山農林高等学校 学校評価表（自己評価・学校関係者評価の結果）

I 学校教育目標（教育方針）

- 「愛郷愛土」の文化と伝統の継承に努める態度と「誠実・創造・実践」を体現できる技術の育成を図る。
- 自他の生命と人格を尊重・敬愛する精神と自ら学ぶ意欲と態度を育てる。
- 基礎的・基本的な知識や技術の習得を図り、進路を主体的に学ぶ意欲と態度を育てる。
- 社会や環境の変化に柔軟に対応したキャリア教育と教育DXの推進に努める。
- 「はじめの一步」等を通してコミュニケーション能力および豊かな人間性の育成を図り、地域産業の発展に主体的に寄与する態度を育てる。
- 特別支援教育の視点でユニバーサル・デザイン化の職業観・勤労観の育成を図る。

II 今年度の学校経営目標（経営方針）

- 全職員の教育的実現を通して、調和のとれた学校経営に努める。
- 教育目標の具現化を図る各学科・系列・コース制の教育計画推進と検証に努める。
- 各学科の教育目標の実現を図り、学校の持つ魅力の発信・周知とともに地域と連携した教育活動を推進する。
- 「育てたい生徒像」を明確にし、実践課題に取り組むことにより、生徒個々が自らの進路について「夢を描き拓く」ことのできる学校づくりに努める。
- 教職員の資質・能力の向上と教育公務員としての自覚と綱紀粛正に努める。
- 学習環境を整備し、施設・設備等の教育条件の充実に努める。
- 学校・家庭・同窓・地域社会との緊密な連携を図り、生徒の健全育成に努める。
- 働き方改革の実効性の向上と風通しの良い働きやすい組織風土を継続する。

III 評価（回答53名）

評価項目	評価の観点	年度	A=そう思う B=だいたいそう思う C=あまりそうは思わない D=そう思わない				自己評価	今年度の課題点や意見	学校関係者評価	
			A	B	C	D				
1. 教育目標	豊かな人間性を培う教育をしている	令和7年	18	29	6	0	34%	55%	11%	A
		令和6年	16	30	4	0	32%	60%	8%	
	職業観、勤労観を育む教育をしている	令和7年	25	24	3	1	47%	45%	6%	
		令和6年	17	27	4	0	35%	56%	8%	
	実践力旺盛で心身ともに健全な生徒を育成している	令和7年	17	26	10	0	32%	49%	19%	
		令和6年	16	25	7	0	33%	52%	15%	
2. 教育計画	特色ある学校づくりが行われている	令和7年	28	24	1	0	53%	45%	0%	A
		令和6年	21	27	0	0	44%	56%	0%	
	教育課程は生徒の実態に即し適切である	令和7年	10	35	8	0	19%	66%	15%	
		令和6年	9	32	6	1	19%	67%	13%	
	年間行事計画の工夫と改善に努めている	令和7年	20	27	5	1	38%	51%	9%	
		令和6年	16	23	7	2	33%	48%	15%	
	授業時数が確保され、充実した学習指導を実施している	令和7年	21	25	7	0	40%	47%	13%	
		令和6年	10	28	9	1	21%	58%	19%	
3. 各教科・科目の指導	基礎・基本の定着指導に努めている	令和7年	23	25	5	0	43%	47%	9%	A
		令和6年	19	26	2	1	40%	54%	4%	
	わかりやすい授業の工夫に努めている	令和7年	20	30	3	0	38%	57%	6%	
		令和6年	16	30	1	1	33%	63%	2%	
	一人ひとりがやる気を起こし参加する授業に努めている	令和7年	15	29	8	1	28%	55%	15%	
		令和6年	6	38	3	2	12%	78%	6%	
	学習評価の適正化に努めている	令和7年	23	29	1	0	43%	55%	1%	
		令和6年	19	27	1	1	40%	56%	2%	
4. 特別活動	学級活動の充実が図られている	令和7年	11	31	10	1	21%	58%	19%	B
		令和6年	3	35	9	1	6%	73%	19%	
	生徒会の活性化が図られている	令和7年	6	36	11	0	11%	68%	21%	
		令和6年	19	23	5	1	40%	48%	10%	
	部活動の活性化が図られている	令和7年	3	26	22	2	6%	49%	42%	
		令和6年	8	23	16	1	17%	48%	33%	
	部活動を指導する際の日頃の言動について、生徒の人格に配慮した対応を行っている	令和7年	21	32	0	0	40%	60%	0%	
		令和6年	24	24	1	0	49%	49%	1%	

【意見】  
①生徒が自らの行動に責任を持ち、期限厳守や態度・言葉遣いなど基本的な社会性を身につける教育が十分ではない。  
②無気力・居眠り・スマホ依存への対応や指導の基礎が統一されておらず、卒業後を見据えた社会的自立に向けた指導が不足している。  
【要望】  
①先を見通して考え行動できる力や「考える力」を育て、進学・就労を意欲した社会的自立（自律）につながる教育を充実させたい。  
②地域連携や地域教材を活用しつつ、基礎科目や教科横断的な取り組みを強化し、より体系的な学習実践を行いたい。

【意見】  
①行事や校外活動の影響で授業数が十分に確保できず、学科間での公平性や落ち着いた学習環境が損なわれている。  
②基礎学力や生活面に課題を抱える生徒、高等教育が難しい実態の生徒が多い中で、現行の教育課程では十分に対応できていない。  
【要望】  
①行事の精選や調整を行い、落ち着いた学習できる環境と授業時間の公平性を確保したい。  
②生徒の実態に応じた学び直しや柔軟な教育課程について、学校全体で研究・検討を進めたい。

【意見】  
①教科と学科の連携は成果がある一方で、基礎学力の低さや学力差の大きさ、授業に集中できない生徒への対応、評価基準（特に「主体的に取り組む態度」）の設定に課題がある。  
②教員の努力だけでは対応が難しい現状があり、未提出物や持参物不足など学習姿勢の課題も多く、個別指導の必要性を感じつつも時間確保が困難である。  
【要望】  
①学び直しの充実やICTの積極的活用を進め、生徒の実態に応じた指導体制を強化したい。  
②授業規律に関して学校全体で統一した強い指導方針を持ち、評価基準の明確化と個別支援の時間確保を図りたい。

【意見】  
①特別活動や学級活動において、担任による差やLHRが実質的に活用できていない状況があり、活動の質にばらつきがある。  
②生徒の参加意欲と言動に不一致が見られるほか、行事運営では生徒の要望と働き方改革とのバランス、部活動と農く活動の混在などの課題がある。  
【要望】  
①生徒が主体的に参加できる雰囲気づくりを進め、特別活動やLHRを計画的に実施できる環境を整えたい。  
②行事や諸活動の整理・役割分担を見直し、教員の働き方との両立や活動の明確化を図りたい。

評価項目	評価の観点	年度	A=そう思う B=だいたいそう思う C=あまりそうは思わない D=そう思わない				自己評価	今年度の課題点や意見	学校関係者評価	
			A	B	C	D				
			←好評価 グラフ 低評価→							
5. 生徒支援	あいさつの指導が適切に行われている	令和7年	10	25	15	3		B	【意見】 ①身なりや生活習慣、あいさつなどの規律に課題があり、職員間でも指導の基準や姿勢に差がある。また、学校全体として教育機関であるという意識の徹底が十分でない。 ②友人トラブルやいじめ対応において判断基準が曖昧で、聞き取りのみで終わるケースもあり、対応の在り方や記録・共有の仕組みに課題がある。  【要望】 ①身なり指導や生活規律について全職員で統一した方針のもと、根気強く継続的な指導を行いたい。 ②いじめやトラブル対応について、客観的データと記録を共有する仕組みを整え、組織的かつ踏み込んだ指導を行える体制を構築したい。	B
		令和6年	10	25	12	1				
	身なり指導が適切に行われている	令和7年	6	23	17	7				
		令和6年	7	24	15	2				
	基本的な生活習慣の確立への適切な指導が行われている	令和7年	4	25	19	5				
		令和6年	6	26	14	2				
	日頃より、いじめの早期発見・未然防止に努めている	令和7年	17	26	9	1				
令和6年		15	29	3	1					
いじめが生じた際に、学校全体で組織的に迅速に対応することができている	令和7年	17	26	8	2					
	令和6年	26	19	2	1					
体罰や大声による恫喝、人格を否定するなどの不適切な指導がないように努めている	令和7年	27	26	0	0					
	令和6年	30	18	0	0					
6. 進路支援	早期決定に向け、組織的な取り組みがなされている	令和7年	19	23	11	0		B	【意見】 ①生徒が自分の適性と進路のマッチングを十分に理解できておらず、特に困り感を抱える生徒への進路支援が難しい状況にある。 ②進路指導を進路指導部に任せすぎており、担任や学科が主体的に関わる体制が弱く、早期からの継続的な支援が不足している。  【要望】 ①困り感を抱える生徒を含め、学校全体で支える進路支援体制を確立したい。 ②1年次から学科を中心とした進路指導を行い、担任と生徒が十分に対話しながら適性と進路のマッチングを図る仕組みを整えたい。	B
		令和6年	20	23	4	1				
	生徒並びに保護者へ進路に関する情報提供がなされている	令和7年	14	35	4	0				
		令和6年	12	34	2	0				
講座の適切な開設と内容の充実に努めている	令和7年	15	32	6	0					
	令和6年	15	28	4	0					
面接指導やマナー指導などの指導強化に努めている	令和7年	12	36	4	1					
	令和6年	12	31	5	0					
7. 健康・安全指導	定期健康診断の円滑な実施ができています	令和7年	19	32	1	1		A	【意見】 ①新校舎で発生した壁掛け時計の落下事故について、設置不備という原因があったにもかかわらず、生徒・職員・保護者へ十分な説明や周知がなされていない。 ②事故後の振り返りや情報共有が職員全体で徹底されておらず、再発防止に向けた組織的な改善姿勢に課題がある。  【要望】 ①事故原因と経緯を明確に説明し関係者へ適切に情報共有を行う体制を整えたい。 ②施設管理や安全確認の手順を見直し、職員全体で再発防止策を徹底する仕組みを構築したい。	A
		令和6年	23	24	1	0				
	性教育や薬物乱用防止教育が適切に推進されている	令和7年	22	30	0	1				
令和6年		18	29	1	0					
安全教育的徹底が図られている	令和7年	13	33	6	1					
	令和6年	14	29	3	2					
8. 環境美化	ごみ分別及び清掃の徹底がなされている	令和7年	20	26	6	1		B	【意見】 ①教室や校内の清掃状況にクラス間で差があり、「きれい」の基準も統一されていないため、環境美化が徹底されていない。 ②番舎の埃によるアレルギーへの配慮や、広範囲に及ぶ環境整備（伐採等）への対応など、衛生・環境面で課題がある。  【要望】 ①統一された清掃手順やチェック表、清掃名簿の整備など具体的な仕組みを設け、環境美化を徹底したい。 ②ゴミ分別指導の強化や必要に応じた業者依頼による環境整備を進め、安全で快適な学習環境を整えたい。	B
		令和6年	16	23	8	1				
	校舎内外の清掃が徹底されている	令和7年	15	26	11	1				
令和6年		9	31	7	1					
学校施設、農場がきれいに整備されている	令和7年	14	32	6	1					
	令和6年	10	33	4	1					
9. 研究・研修	職員研修の充実に努めている	令和7年	30	21	2	0		A	【意見】 ICT活用により効率化が進んだ面はあるものの業務全体の負担軽減には至っておらず、加えて校内の事故に関する原因共有や安全管理体制の徹底にも課題がある。  【要望】 業務内容の見直しを行う研修の実施とともに事故原因の周知と振り返りを全職員で行い安全危機管理と再発防止体制を強化したい。	A
		令和6年	24	22	1	1				
コンプライアンスや危機管理に対する意識の高揚に努めている	令和7年	24	27	1	1					
	令和6年	22	25	0	1					
10. 家庭・地域社会との連携	PTAとの連携が図られている	令和7年	21	30	2	0		A	【意見】 マスコミ発信やnote記事など広範囲での成果はある一方で、事故等に関する説明や安全管理体制の報告が十分でなく、保護者・地域との信頼構築に課題がある。  【要望】 良いニュースの発信に加え、事故等の情報も誠意をもって適切に共有するとともに、保護者が授業見学できる機会を増やし、開かれた学校づくりを進めたい。	A
		令和6年	22	26	0	0				
	保護者や地域への情報発信は適切である	令和7年	24	28	0	1				
令和6年		17	30	1	0					
HPやスクリーン、マスコミ等で学校の情報が発信されている	令和7年	35	18	1	0					
	令和6年	26	22	0	0					

評価項目	評価の観点	年度	A=そう思う B=だいたいそう思う C=あまりそうは思わない D=そう思わない				自己評価	今年度の課題点や意見	学校関係者評価
			A	B	C	D			
11. 生徒理解	生徒理解に向けた取組がなされている	令和7年	20	29	4	0		A 【意見】 授業時数不足により未履修となり、就学継続支援を受けられないまま休学・退学する生徒が多い点が課題である。 【要望】 授業時数や履修機会を確保し、就学継続支援を通じて生徒が休学や退学に至らない仕組みを整えたい。	A
		令和6年	21	23	3	1			
	教育相談が適切に行われている	令和7年	20	28	5	0			
		令和6年	29	17	2	0			
	個々の生徒に対応した就学（進級・転学・中途退学対策等）支援に努めている	令和7年	19	30	4	0			
		令和6年	27	20	1	0			
12. 校納金	徴収方法等について説明が十分なされている	令和7年	17	34	2	0		A 【意見】 現状の教育費や関連経費について、家庭の経済的負担が大きく、見直しの余地があると感じられる。 【要望】 家庭の負担を軽減できるよう、経費の削減や効率化の検討を進めたい。	A
		令和6年	22	25	1	0			
	支払項目等が適正である	令和7年	24	29	0	0			
		令和6年	23	25	0	0			
13. 働き方改革	同僚・管理職との良好な人間関係が構築できている	令和7年	22	26	5	0		B 【意見】 ①行事や会議、研修など業務が多く、業務量の偏りや時間超過が発生しており、日々の業務や振り返りの時間確保が難しい。 ②職員間のサポートや事情の把握が不十分で、教員本来の業務以外の負担（携帯指導や家庭への対応など）も多く、効率的な業務運営に課題がある。 【要望】 ①行事・会議・研修の精選や業務の断捨離を進め、業務量の均等化と残業の削減を図り、働きやすい環境を整えたい。 ②職員間の情報共有やコミュニケーションの時間を確保し、個々の事情に配慮した業務分担やサポート体制を整えたい。	B
		令和6年	25	22	1	0			
	個人の裁量（ゆとり）ある時間の確保ができている	令和7年	13	27	7	6			
		令和6年	9	20	16	3			
	一人一人の生徒との信頼関係を深めることができている	令和7年	12	31	8	2			
		令和6年	11	33	4	0			
	より専門性を発揮するための研修や教材研究が充実している	令和7年	8	31	12	2			
		令和6年	9	29	6	4			
心身の健康の確保と安全・快適な職場環境の形成ができている	令和7年	12	31	6	4				
	令和6年	9	30	7	2				
14. その他、意見・要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もっとゆとりをもって、仕事をしたいものです！</li> <li>・アンケートに学校図書館に関する項目がないのですが、図書視聴覚は「部」でありますし、同じように評価が必要だと思います。何より学校の大切な財産、機能の一つでもあります。</li> <li>・教員から教員へ個人チャットを用いた授業批判等、教員間のコミュニケーションに課題があるように感じます。適切な確認、連絡、報告を徹底することで防げた事故もあると思います。お互いに不快な思いをしないためにも確認、連絡、報告を密にして信頼関係を持って協力し合う体制づくりを全員でしていけたらありがたいです。</li> <li>・校時中における生徒の携帯無断使用の支援のあり方を見直して欲しい。学校側で預かり袋を準備して、学校全体で授業前の携帯預かりを行うなど、統一した取り組みを行なって欲しい。</li> </ul>								

令和7年度 県立八重山農林高等学校 生徒アンケート 289名回答

評価項目	評価の観点	年度	A=そう思う B=だいたいそう思う C=あまりそうは思わない D=そう思わない				←好評価 グラフ 低評価→				+	-
			A	B	C	D						
1 学校生活について	学校に行くのが楽しい	令和7年	107	126	43	13	37%	44%	15%	4%	81%	19%
		令和6年	72	123	47	17	28%	47%	18%	7%	75%	25%
	ホームルームの雰囲気が良い	令和7年	99	132	42	16	34%	46%	15%	6%	80%	20%
		令和6年	85	116	39	15	33%	45%	15%	6%	79%	21%
	運動会、球技大会、農業クラブ大会、即売会など学校行事が楽しみである	令和7年	132	119	27	11	46%	41%	9%	4%	87%	13%
		令和6年	111	113	34	5	42%	43%	13%	2%	85%	15%
	生徒会や農業クラブが学校を盛り上げて楽しい	令和7年	98	130	41	20	34%	45%	14%	7%	79%	21%
		令和6年	88	105	42	9	36%	43%	17%	4%	79%	21%
	部活動で仲間と過ごすことが楽しみである（令和3年度より新規）	令和7年	91	97	22	79	31%	34%	8%	27%	65%	35%
		令和6年	66	56	18	10	44%	37%	12%	7%	81%	19%
校舎内外の清掃が丁寧できれいな学校である	令和7年	68	146	59	16	24%	51%	20%	6%	74%	26%	
	令和6年	46	108	61	32	19%	44%	25%	13%	62%	38%	
みんなあいさつが良くできる	令和7年	81	151	47	10	28%	52%	16%	3%	80%	20%	
	令和6年	66	121	48	19	26%	48%	19%	7%	74%	26%	
学校は、生活指導や服装指導がよくなされている	令和7年	81	124	60	24	28%	43%	21%	8%	71%	29%	
	令和6年	77	103	48	25	30%	41%	19%	10%	71%	29%	
学校では、いじめがあってもすぐに相談にのってくれる	令和7年	80	153	38	18	28%	53%	13%	6%	81%	19%	
	令和6年	72	78	21	10	40%	43%	12%	6%	83%	17%	
2 学習面について	何を学習するか、いつも課題を持って学習に臨んでいる	令和7年	86	160	29	14	30%	55%	10%	5%	85%	15%
		令和6年	69	118	43	19	28%	47%	17%	8%	75%	25%
	授業はわかりやすく楽しい	令和7年	84	158	36	11	29%	55%	12%	4%	84%	16%
		令和6年	67	120	51	16	26%	47%	20%	6%	74%	26%
	集中して授業を受けることができる	令和7年	82	152	41	14	28%	53%	14%	5%	81%	19%
		令和6年	65	129	51	13	25%	50%	20%	5%	75%	25%
授業では実験や実習など体験的な授業が多くある	令和7年	158	114	14	3	55%	39%	5%	1%	94%	6%	
	令和6年	132	97	27	3	51%	37%	10%	1%	88%	12%	
将来の進路に結びついた授業をしている	令和7年	94	142	39	14	33%	49%	13%	5%	82%	18%	
	令和6年	84	111	37	14	34%	45%	15%	6%	79%	21%	

評価項目	評価の観点	年度	A=そう思う B=だいたいそう思う C=あまりそうは思わない D=そう思わない				←好評価 グラフ 低評価→	+	-
			A	B	C	D			
3 環境・美化について	清掃には必ず参加している	令和7年	158	115	16	3		93%	7%
		令和6年	154	96	10	4		95%	5%
	ゴミはきちんと分別してゴミ箱に捨てられている	令和7年	158	107	17	7		92%	8%
		令和6年	145	76	34	6		85%	15%
	学校の施設や農場はよく整っている	令和7年	128	144	16	1		94%	6%
		令和6年	91	141	18	7		90%	10%
4 教師について	生徒の話を聞いて、何でも気軽に相談できる先生が多い	令和7年	106	139	35	9		85%	15%
		令和6年	108	91	30	9		84%	16%
	信頼できる先生がいる	令和7年	135	116	29	9		87%	13%
		令和6年	126	77	28	10		84%	16%
	よくほめてくれる先生がいる	令和7年	128	127	26	8		88%	12%
		令和6年	110	99	22	4		89%	11%
	人としての生き方や命の大切さ、社会のルールを教えてくれる	令和7年	124	141	17	7		92%	8%
		令和6年	107	116	20	6		90%	10%
	わからないことを丁寧に教えてくれる先生がいる	令和7年	134	131	14	10		92%	8%
		令和6年	123	108	16	3		92%	8%
	教え方をいろいろ工夫してくれる先生がいる	令和7年	125	139	20	5		91%	9%
		令和6年	113	108	21	4		90%	10%
体罰や暴言をしない、させないという雰囲気がある	令和7年	112	140	28	9		87%	13%	
	令和6年	108	93	22	11		86%	14%	
5 教育相談について	保健室は利用しやすい	令和7年	110	114	36	29		78%	22%
		令和6年	132	64	19	18		84%	16%
	学校は安心していられる場所である	令和7年	82	140	42	25		77%	23%
		令和6年	70	95	41	27		71%	29%

評価項目	評価の観点	年度	A=そう思う B=だいたいそう思う C=あまりそうは思わない D=そう思わない				←好評価 グラフ 低評価→				+	-
			A	B	C	D	好評価		低評価			
6 家庭・ 地域との 連携	地域の行事等に積極的に参加している	令和7年	93	106	58	32	32%	37%	20%	11%	69%	31%
		令和6年	82	83	45	22	35%	36%	19%	9%	71%	29%
	家では学校のことをよく家族で話し合う	令和7年	103	111	54	21	36%	38%	19%	7%	74%	26%
		令和6年	93	93	36	27	37%	37%	14%	11%	75%	25%
	学校からの便り、連絡等は家に届けている	令和7年	107	127	32	23	37%	44%	11%	8%	81%	19%
		令和6年	102	89	41	22	40%	35%	16%	9%	75%	25%
	八重山農林高等学校は、地域から親しまれている	令和7年	157	119	10	3	54%	41%	3%	2%	96%	4%
		令和6年	150	92	6	3	60%	37%	2%	1%	96%	4%

【その他、学校への意見や要望等】

①トイレ関係 手洗い石鹸をポンプ式・泡タイプ・石鹸ネットなどにして洗いやすくしてほしい。  
トイレをもっと綺麗にして欲しい。トイレがないところがあるので作って欲しい。

②自動販売機関係 もう一台設置して欲しい。コカコーラの自動販売機が欲しい。

③身なり関係 身なりで指導が厳しい!! 他の人は注意されないが、一定の生徒とだけ毎回注意されているのはおかしいと思う。

④学習環境関係 定期試験前に多目的教室などを開放して自習室として勉強させて欲しいです。  
体育館に冷房など涼しくしてほしい。校舎にエレベーターが必要だと思う。

⑤学校行事関係 学校行事を増やして欲しい。テスト後はレクをしたい。

⑥保健室関係 保健室が開いていないときが多く、保健室の機能がほぼ無いのでとても困る。

⑦先生方へ 生徒によって態度変えるのはやめて欲しい。  
その日の自分の機嫌によって態度を変えないで欲しい。

※生徒の皆さんへ  
貴重なご意見・ご要望をいただきました。ありがとうございます。  
今回の意見や要望について、学校として改善していけるように取り組んでまいります。  
なお、ご意見ご要望の中には、長文や個人に対するものもありましたので、内容の要約や掲載を差し控えた件もございます。  
ご了承下さいますようお願い致します。

【集計について】  
※令和6年度の結果では、選択肢（E=わからない）は集計から除外しています。

令和7年度 県立八重山農林高等学校 保護者アンケート

99名回答

評価項目	評価の観点	年度	A=そう思う B=だいたいそう思う C=あまりそうは思わない D=そう思わない				←好評価 グラフ 低評価→	+	-
			A	B	C	D			
1 目標	八重山農林高校は、我が子を預ける学校として信頼のおける学校である。	令和7年	53	39	4	0		96%	4%
		令和6年	45	38	5	1		93%	7%
	八重山農林高校では、特色ある学校づくりが行われている。	令和7年	73	22	2	0		98%	2%
		令和6年	61	26	0	0		100%	0%
2 教育計画	学校の教育活動について、保護者への周知が図られている。	令和7年	46	42	7	1		92%	8%
		令和6年	38	44	6	0		93%	7%
	学校は、生徒の様子や行事等について保護者に情報提供している。	令和7年	49	43	3	3		94%	6%
		令和6年	47	34	8	0		91%	9%
	学校は、校舎内外の環境整備に努めている。	令和7年	57	40	0	1		99%	1%
		令和6年	52	30	2	1		96%	4%
	学校は、様々な徴収金について、その使途や決算について説明責任を果たしている。	令和7年	49	35	6	0		93%	7%
		令和6年	35	42	2	1		96%	4%
3 生徒支援	教職員は、生徒の実態を良く理解して指導にあたっている。	令和7年	31	48	13	6		81%	19%
		令和6年	25	49	5	4		89%	11%
	学校の教科指導や授業内容に満足している。	令和7年	27	54	6	2		91%	9%
		令和6年	22	51	5	0		94%	6%
担任の先生以外の教職員に対しても、気軽に話ができる雰囲気がある	令和7年	34	39	10	6		82%	18%	
	令和6年	32	40	9	4		85%	15%	
4 人権意識	教職員は、生徒を尊重し、人権に配慮した言動や指導を行っている。	令和7年	32	50	3	3		93%	7%
		令和6年	27	42	9	4		84%	16%
	我が子は、他者を尊重し、人権に配慮した言動をしている。	令和7年	30	55	5	2		92%	8%
		令和6年	32	50	6	0		93%	7%
	学校は、いじめを許さない雰囲気ができている。(新規項目)	令和7年	23	35	15	7		73%	28%
		令和6年	12	42	12	3		78%	22%
学校はいじめに対して迅速に取り組み、適切な対応を行っている。	令和7年	23	29	12	3		78%	22%	
	令和6年	10	34	13	2		75%	25%	

評価項目	評価の観点	年度	A=そう思う B=だいたいそう思う C=あまりそうは思わない D=そう思わない				←好評価 グラフ 低評価→	+	-
			A	B	C	D			
5 親子関係	家庭では、しつけや基本的な生活習慣に注意を払っている。	令和7年	33	58	6	0		94%	6%
		令和6年	33	50	5	0		94%	6%
	我が子は、進路の目標を見つける努力や目標実現に向けて努力をしている。	令和7年	35	45	13	4		82%	18%
		令和6年	29	39	8	0		89%	11%
6 家庭・地域との連携	学校は、家庭や地域との連携をとり、教育活動を行っている。	令和7年	46	41	3	3		94%	6%
		令和6年	31	45	6	1		92%	8%
	学校は、地域の人材を活用し魅力的な教育活動を行っている。	令和7年	42	47	1	0		99%	1%
		令和6年	29	44	3	1		95%	5%
	PTA活動は、保護者と教職員とが協力して行われている。	令和7年	41	46	1	0		99%	1%
		令和6年	36	34	2	1		96%	4%

【その他、学校への意見や要望等】

- ①保護者として、学校で生徒に何かあった場合は報告をお願いします。
- ②奨学金についての情報提供をお願いします。
- ③エレベーターやスロープが無いので、公的施設として不便で優しくないと思うので改善して欲しいです。
- ④雨の日の送迎の際の降車場所について工夫して欲しい。
- ⑤授業中の口調が強く、質問等をしづらい教員がいるようです。改善するように指導して欲しいです。
- ⑥職場体験先で、生徒の前でタバコを吸ったりするところがあるようです。高校生の前ではやめて欲しいと思います。
- ⑦学校内で他者に対する配慮が欠けている生徒やいじめなどがあるようです。早めの対応をお願いします。
- ⑧習熟度別学習やリトルティーチャーの活用など生徒のレベルに合わせた授業をお願いします。
- ⑨SNS関係で写真撮影や転用、転載などのプライバシー配慮について指導などよろしくをお願いします。

※保護者の皆さんへ

貴重なご意見ご要望をいただきました保護者の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。  
 今回のご意見ご要望について、学校として改善していけるように取り組んでまいります。  
 長文も多いため要約して要点を絞ってご報告いたします。ご了承下さい。

【集計について】

※選択肢（E=わからない）は集計から除外しています。